

耐薬品性

カラーフォーム・モルトプレンの耐薬品性は、Table9に示す通りです。一週間常温にて浸漬したものを取り出し、自然乾燥後、引張り強さを測定し未浸漬を100とした指数を示します。

Table-9 耐薬品性

薬品名	CFフィルター	MFフィルター
アセトン	99	100
酢酸エチル	94	100
トルエン	95	98
メタノール	90	93
トリクレン	90	93
ガソリン	90	100
石油ベンジン	90	95
10%苛性ソーダ	100	崩壊
10%塩酸	94	崩壊
10%硫酸	85	崩壊

表を次の如く、一般に以下の様な特徴が挙げられます。
■モルトプレントイプは、酸類、アルカリ類に対し化学的脆化(加水分解)を起こします。濃硫酸、濃塩酸、濃硝酸、濃苛性ソーダでは数分から十数分で崩壊しますし、10%程度の硫酸、塩酸、硝酸、苛性ソーダでも数日間の間に崩壊します。
■有機溶剤に湿潤しますと、カラーフォームは膨潤しますが、モルトプレンはほとんど膨潤しません。湿潤時は、膨潤性の大きいほど強度が低下しますが、数時間~数日間の湿潤後、取り出し、乾燥しますと、ほとんど元の状態に戻ります。
■油類に対しては、カラーフォーム・モルトプレんに化学的脆化をあまり起こしません。湿潤時モルトプレンは、ほとんど膨潤しませんが、カラーフォームは若干膨潤します。

Table-10 耐薬品性

フォームラバー、ビニールフォームを各種薬品に5時間浸漬後、一昼夜放置したものの引張り強さを調べたものです。

薬品名	CFフィルター	MFフィルター	フォームラバー	ビニールフォーム
ベンジン	○	○	×	○
酢酸エチル	○	○	×	○
アセトン	○	○	×	○
ガソリン	○	○	○	○
エタノール	○	○	○	×
メタノール	○	○	○	×
四塩化炭素	○	○	×	○
10%酢酸	○	○	△	○
10%塩酸	○	△	×	○
10%硫酸	○	△	×	○
10%硝酸	○	○	×	○
10%NaOH	○	×	○	×
10%KOH	○	×	○	×
アマニ油	△	○	○	○
スピンドル油	△	○	○	○
ナタネ油	△	○	○	△
マシン油	△	○	○	△

○ … 殆んど変化しない △ … わずかに変化 × … 著しく変化